

あづか



ひゃくじょういわ

百丈岩の滝

「京都の自然200選」に選定されている湯船地内の百丈岩の近くの滝です。今年1月の寒波により落水も少ないことから滝全体が凍りました。極寒の中、滝前の不動明王の姿が力強く、自然の凄さと迫力を感じる写真です。

*この写真は、住民の方から提供いただきました。

百丈岩の滝へは、和束中央浄水場（湯船）から山道を約30分。危険な箇所もありますのでご注意ください。

第4回定例会

決 算 補正予算・主な質疑 >>> P.2

決まったこと 条例制定・改正他 >>> P.4

一般質問 3人が町政を問う >>> P.6

委員会報告 総務厚生・産業他 >>> P.10

まちの元気 「フラワーいっぱいクラブ」のみなさん >>> P.12

12月議会では、4940万円を追加した一般会計の他、国民健康保険、簡易水道、下水道、介護保険の各特別会計の補正予算が提案されました。来年度予算の編成も見据えた質疑を行い、原案通り可決しました。

令和2年度 補正予算

コロナ「第3波」への対応等 来年度予算も見据え議論

一般会計

新型コロナウイルス感染症予防対策関連で、和東荘や学校等で使用するバスに空気清浄機を整備（1台23万5千円）、公共施設に抗ウイルス空気清浄機26台を配備（412万8千円）、小児インフルエンザ予防接種補助（88万円）等が計上されました。

他の事業では、体験交流センター改修工事費の追加



公共施設に配備する空気清浄機(イメージ)

（163万9千円）、奨学金の追加（19万2千円）、下水道会計への繰出追加（240万円）、祝橋架け替え工事関連（1千万円）、農業次世代人材投資資金の追加（75万円）等が計上されました。

特別会計

国民健康保険会計では、診療所に、新型コロナウイルス緊急包括支援事業交付金100万円が府から配分され、コロナ対策の備品購入に使用されました。

下水道会計では、下水道事業ストックマネジメント設計業務委託に150万円を支出し、今後の施設等の長寿命化計画を検討、策定します。

簡易水道、介護保険については、事務経費の追加、給付費の増額等が行われました。

補正予算 Q & A



- Q** 新型コロナウイルス感染拡大をうけた国への要望、町の対応は。
- A** 医療崩壊を防ぐ対応を要望。町の実情に合った対応を検討してきた。
- Q** 水道基本料金免除継続の考えは。
- A** 事業全体のバランスの中で検討している。
- Q** 「くらしの資金」の利用状況は。
- A** 基金増額後は3件の利用。
- Q** 制度周知の徹底、運用改善の検討を。
- A** 詳しい情報を提供したい。要件緩和等は検討する。
- Q** インフルエンザ予防接種補助の対象拡大、補助額増などの検討は。
- A** 新年度予算の編成、府等の動きも見極め検討したい。
- Q** 空気清浄機26台の設置の場所は。
- A** 社会福祉センター3台、老人福祉センター1



- 4台、児童クラブ2台、商工会研修室1台、役場庁舎内4台、人権ふれあいセンター1台、保育園8台、共同浴場2台、いきいき子ども館1台。
- Q** バス用空気清浄機整備委託料とは。
- A** コロナ対策で、和東荘のバス、通学バス、老人福祉センターのバスに設置する。
- Q** 清浄機は1台でいいのでは。
- A** 3台それぞれに必要な分を設置する。
- Q** 町奨学金制度の見直し



架け替えで落橋となる祝橋

- しの方向は。
- A** 来年度予算で検討し、専門学生も支援していく方向。
- Q** 「ふるさと納税」の利用目的を、どうするのか。
- A** 景観や子育て等を重点に検討したい。
- Q** 工事請負費に1千万円の付け替えがされているが。
- A** 祝橋の工事関係での落橋工事の予算になる。
- Q** 下水道ストックマネジメントの内容は。
- A** 管路と施設両方の長寿命化計画に取り組み。
- Q** 胸部レントゲン検査



下水道への接続率向上を

- 場所が減少したが来年度は元の場所数に戻すべき。
- A** 感染対策で通常より時間を要し場所を限定。来年度は現在調整中。
- Q** 浄化槽の申請状況はどうか。
- A** 年に1〜2個の申請となっている。
- Q** 60%の下水接続率で会計は維持できるのか。
- A** 飛躍的な接続率向上は想定できない中、近い将来には下水道料金見直しも検討が必要と考える。

条例の制定・改正等

- 和東町議会議員及び和東町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例を制定
公職選挙法の改正に伴い自動車の使用、ビラの作成、ポスターの作成を公費負担とする。(別表1参照)
- 和東町印鑑条例を改正
個人番号カード(マイナンバーカード)を利用することにより、コンビニ等の多機能端末機で印鑑登録証明証の交付を可能とする。
- 和東町国民健康保険税条例を改正
地方税法施行令の改正に伴う改正。(別表2参照)
- 和東町地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の特例に関する条例改正
引用している総務省令の名称変更に伴う改正。
- 京都市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び京都市町村職員退職手当組合規約の変更
相楽東部広域連合の加入に伴う改正。

別表1 和東町議会議員及び和東町長の選挙における選挙運動の公費負担の内容

公職選挙法改正に伴う公費負担となるもの		
選挙運動用自動車 ※看板・スピーカー 取り付け費用等 付帯料金は対象外	一般運送契約の場合 (タクシー会社等)	上限額：各日64,500円×5日=322,500円 複数台使用の場合は候補者指定の1台に限る
	一般運送契約以外 の場合	自動車借入契約(レンタル等)：候補者指定の1台に限る 上限額：各日15,800円×5日=79,000円
		燃料の契約：選挙運動用自動車の燃料代金 上限額：各日7,560円×5日=37,800円
		運転手の雇用契約：候補者指定の1人に限る 上限額：各日12,500円×5日=62,500円
選挙運動用ビラ	対象：1枚当たりの作成単価に作成枚数を乗じて得た額 上限額：町長選1枚当たり7円51銭×5,000枚=37,550円 町議選1枚当たり7円51銭×1,600枚=12,016円	
選挙運動用ポスター	対象：1枚当たりの作成単価に作成枚数を乗じて得た額 上限額：(525円6銭×掲示場数(現72か所)+310,500円)÷掲示場数	
供託金(町議会議員選挙においても必要)		
金額150,000円(供託物没収点は、有効投票数÷議員定数(現10人)÷10)		

別表2 和東町国民健康保険税条例の内容

加入者(擬制世帯主を含む)の前年の所得金額の合計		
	現行	改正後
7割軽減	33万円以下	43万円以下 加入者(擬制世帯主を含む)のうち給与所得者等が2人以上の場合、 43万円+10万円×(給与所得者等の数-1)
5割軽減	33万円+28万5千円× (国保加入者数と特定 同一世帯所属者数の合 計数)以下	43万円+28万5千円×(国保加入者数と特定同一世帯所属者数の合計) 以下 加入者(擬制世帯主を含む)のうち給与所得者等が2人以上の場合、 43万円+10万円×(給与所得者等の数-1)+28万5千円×(国保加入 者数と特定同一世帯所属者数の合計)以下
2割軽減	33万円+52万円× (国保加入者数と特定 同一世帯所属者数の合 計)以下	43万円+52万円×(国保加入者数と特定同一世帯所属者数の合計)以下 加入者(擬制世帯主を含む)のうち給与所得者等が2人以上の場合、 43万円+10万円×(給与所得者等の数-1)+52万円×(国保加入者 数と特定同一世帯所属者数の合計)以下

11月臨時会で決まったこと

○一般会計補正予算（第5号専決）

10月9日・10日発生の台風14号による災害復旧工事に係る測量設計業務委託料240万円の増額（杣田・南・園地内）。

○特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正

○職員の給与に関する条例の一部改正

令和2年12月期末手当支給率を0.05月分引き下げ。

○会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

会計年度任用職員の期末手当の支給率は、任用中は改定されない。また、給与についても額は任用の都度決定されるため、給与改定の遡及適用をしないことを附則に加えた。

意見書

第4回定例会（12月）に次のとおり意見書が提出されました。

①後期高齢者の窓口2割負担導入に反対する意見書

提出者 岡本正意 議員

否決

賛成者 1人
反対者 7人

②新型コロナウイルス感染対策の継続、拡充を求める意見書

提出者 岡本正意 議員

否決

賛成者 2人
反対者 6人

③日本学術会議の任命拒否問題に関する意見書

提出者 岡本正意 議員

否決

賛成者 2人
反対者 6人

固定資産評価審査委員に同意

前固定資産評価審査委員の任期満了に伴い、新しい委員の選任に同意しました。

杉本 守 氏

（任期 令和2年12月20日から令和5年12月19日）

選挙管理委員会委員・補充員の選挙

任期満了に伴い、委員、補充員それぞれ4名を議長が指名推選し、議会で承認しました。

【委員】

前田 龍哉氏（大字湯船）
木崎 善史氏（大字中）
西辻 信夫氏（大字別所）
西島 剛 氏（大字白栖）

【補充員】

小西 弘芳氏（大字湯船）
矢野 利春氏（大字園）
田中 清和氏（大字釜塚）
中辻 信夫氏（大字撰原）

◇任期◇

令和3年1月20日から令和7年1月19日

各議員の賛否

令和2年第4回臨時会（11月）及び第4回定例会（12月）に提出された議案のうち賛否がわかれたもの

審議結果	会議区分	議案名	議員名										
			岡田 勇	高山 豊彦	藤井 清隆	村山 一彦	吉田 哲也	井上 武津男	岡田 泰正	岡本 正意	畑 武志	小西 啓	
可決	本	和東町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
可決	本	和東町印鑑条例の一部を改正する条例	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
否決	本	後期高齢者の窓口2割負担導入に反対する意見書	欠	×	×	×	×	×	×	×	○	×	-
否決	本	新型コロナウイルス感染対策の継続、拡充を求める意見書	欠	×	○	×	×	×	×	×	○	×	-
否決	本	日本学術会議の任命拒否問題に関する意見書	欠	×	×	×	×	×	×	×	○	○	-

※会議区分の、本は本会議 ○は賛成 ×は反対 -は採決に加わらない 欠は欠席。

小西啓議長は本議会の採決に加わらない。

一般質問

町政を問う！ 提案する！

12月11日に行った一般質問には、3人の議員が質問に立ち、町長等に対して様々な課題についてたどしました。各議員の質問項目を紹介します。

①高山 豊彦 議員（7ページ）

1. 住民の安全・安心な生活環境の整備について問う

②村山 一彦 議員（8ページ）

1. 和東町の防犯体制は
2. 関西万博向けブランドの内容・支援は
3. 4月に町長選挙があるが堀町長の意向は

③岡本 正意 議員（9ページ）

1. 「新型コロナ感染第3波」の下での対策は
2. 次期介護保険、高齢者福祉計画の策定に向けて
3. 水道料金値上げ方針を撤回し、負担軽減策の年度内延長を
4. 学生支援をまちづくりに位置づけ、具体化を



一般質問は、町の行財政全般にわたる議員主導による政策論議です。

質問時間は答弁を含め1時間以内で、時間内に何度でも質問できます。記事は質問順で、内容は本人から提出された要約原稿です。

詳細は、後日ホームページに掲載する議事録でご確認ください。





きょうあい

狭隘な道路環境に適した 軽救急車の導入を！

高山 豊彦 議員

町長

これからの大事な内容と受け止め 検討していく。

救急搬送に係る住民の安全・安心な生活環境の整備を

問 救急車両が進入できない町道の数は、

答 建設事業課長

町内のほとんどの地域で緊急車両が通行困難な路線がある。

問 救急車両の導入を可能にするための道路改修等、地元要望は、

答 建設事業課長

和東出張所に配備されている消防車が約6t弱、救急車が約3t弱の重量があり、道路幅を確保するだけでなく橋梁の耐久性や路肩の安全確保など幅広い見地から対応が必要。公共工事は住民の理解と協力の下、住民の利便性向上につなげることを最優先に計画している。

具体的には、交差点の角切りやカーブの拡幅、側溝の蓋などを実施し、最低でも高規格の救急車が公民館まで入れるようにしたいと考えている。また、毎年、数の変化はあるが10箇所前

後は区の方に材料供給という形で地元の協力の下、対応していただいている。



問 救急車両が進入できない地域での搬送体制は、

答 総務課長

消防署の報告では救急車両が通行可能な場所からストレッチャーを使用し対応している。

また、和東出張所では、少しでも迅速に対応できるように軽車両の査察車にストレッチャー等必要な物品や人を乗せて2台で出動し、

狭小な場所においても自宅まで向かえるよう努力されている。

問 道路環境が狭隘な地域での迅速な救急搬送体制を整えるため、軽自動車を活用した救急車両の導入について相楽中部消防組合に強く要望を、

答 町長

経費的な面などいろいろな検討が必要である。



神奈川県藤沢市 軽救急車両



村山 一彦 議員

来年の町長選挙に対しての 出馬意向は

現在、熟慮を重ねているところである

町長

防犯対策について

問 交番の防犯カメラは施設内カメラでナンバードプレート把握は出来ない。道路側を映せないか。

答 総務課長
12月の木津署との協議会で要望していきたい。

問 ローソン前の白橋の交差点をカバーできる防犯カメラ設置必要と考えるが。

答 総務課長
電柱に設置が出来るか関電と協議して行きたい。

問 今年度に起きた和東町の犯罪件数は。

答 総務課長
自動車、バイクの窃盗各1件。車上狙い、部品狙い各1件、空き巣3件、その他2件、計9件（未検挙）です。



公共施設に設置された防犯カメラ

和東茶のブランド選定について

問 関西万博に向けて関西10地域のブランド品が近畿経済産業局より発表され、和東茶が入った。他の地域のブランド名は。

答 地域力推進課長
滋賀の信楽焼、泉州タオル、鯖江の眼鏡、奈良酒、兵庫県三木市の酒米等、丹波篠山の黒大豆等、淡路島の食と香り、奈良県広陵町の広陵靴下、和歌山のニットが選ばれている。

問 国はどのような支援をしてくれるのか。

答 地域力推進課長
支援策は多数あるが、近畿経済局に町内において具体的な説明会開催を要望している。

問 金銭的に援助はないのか。

答 地域力推進課長
ジャパンブランド育成支援ということ、事業型500万円、支援型で200万円の補助がある。

問 京都は宇治茶と思う方が大半だと考えるが、なぜ和東茶が選ばれたのか。

答 町長
宇治茶はすでに世界的ブランドになっている。和東茶は、これから伸びていく可能性に視点を当ててくれたのでは。



地域ブランドに選定された和東茶

町長選挙について

問 来年4月には町長選挙があるが出馬の意向は。

答 町長
住民の皆様の声、いろいろな事を参考にしながら熟慮を重ねている。

問 この20年を振り返っての感想は。

答 町長
住民の皆さんと一緒に町づくりができたこと、行政

だけでは町づくりは出来ない。改めて住民の皆さん方には感謝している。

問 今、第5次総合計画を策定中だが、犬打トンネルは開通するが木屋峠をどうするのか。

答 町長
国道163号線と307号線をつなぐ南北の道路として、当初から出ている。笠置町、南山城村にとっても大事な道路である。

問 私は議員6年目を終えようとしているが、その間に課長1名、課長補佐2名が定年前に辞めている。組織の風通しが悪いのでは。

答 町長
話し合いはもっている。しかし、個々の思いがあり束縛することも出来ない。

問 職員の声なき声を聞く。これは大事だと考える。目安箱の設置を考えたかどうか。

答 町長
いい話だと思う。十分検討していきたい。



コロナ禍の下、命にかかわる水道料金値上げ

岡本 正意 議員

は許されない。値上げの撤回を

町長

料金収入減少で経営が厳しく、 来年度中の値上げ実施をめざす

問 検討内容は、建設事業課長

答 調整中で明示できない。年度内に答申の方向。

問 来年度の値上げはあるのか。

答 建設事業課長 値上げする方向。

問 コロナ禍の下、値上げ撤回を。せめて来年度は見送りを。

答 町長

コロナ以前からの課題。値上げは避けられず急ぎ実施したい。
※基本料金免除の年度内延長の質問には答弁なし。

新型コロナ感染「第3波」への対応は

問 地域での相談・検査・診療の体制整備は。

答 福祉課長

かかりつけ医に相談・受診・検査か、京都医療相談センターで対応。

問 山城南で検査可能な医療機関数は。

答 福祉課長

35機関で全市町村に1以上ある。

問 ホームページでの関係情報発信の改善を。

答 福祉課長

分かりやすい形で整理したい。

問 高齢者施設等での検査実施は。

答 福祉課長

町内施設で対応いただいている。

問 感染者が出た場合、社会的検査や定期的検査の方針を持つべきでは。

答 福祉課長

その場合は全面的な検査の方向。定期的調査は今後調整したい。

問 公共施設の利用基準の見直しは。

答 総務課長

海洋センターは3月末まで町内利用のみに。

介護保険・高齢者福祉の次期計画の方向性は。

問 次期介護保険料の想定額は。値上げ回避を。

答 福祉課長

審議中であり、精査し算出したい。

問 値上げの場合、基準額で月7千円を超えるのか。

答 福祉課長

値上げは必至。7千円前後にはなる見込み。

問 独自の保険料・利用料の減免を

答 町長

条例での減免、高額サービス制度で対応している。

問 在宅介護の基盤整備へ①今後の方向性は②訪問看護の再開、リハビリ機能整備、夜間対応型訪問介護や小規模多機能型介護の整備、③配食サービスの通

年化、紙おむつ代補助の拡充、の検討を。

答 町長

③配食通年化は困難。紙

おむつ代補助は税の医療費控除の利用を。

答 福祉課長

②訪問看護は町内医療機関での実施を依頼したい。リハビリは総合施設整備の中で検討。夜間対応や小規模多機能サービスは相談を進めたい。

学生支援をまちづくりに位置づけ具体化を。

問 町奨学金制度の改善(専門学生も対象に、給付の増額等)を。

答 総務課長

新しい制度を検討している。

問 「学生生活応援給付金」の創設、実施を。

答 町長

現時点では困難。

問 医療費助成の対象年齢拡充を。

答 町長

慎重に検討していきたい。

総務厚生常任委員会

**住民に寄り添った
情報発信や対応を!**

岡田(泰)
村山・高山
井上・小西

11月30日、令和2年度事業の進捗状況等について事務調査を行った。

総務課

○茶源郷まつりは、10月31日と11月1日にお茶の販売や茶畑ツアー、コンサートなどをオンラインで録画配信し、約3600回視聴された。

○ホームページ更新事業は、プロポーザルでの事業者選定の事務を進めている。

○茶源郷行政情報配信システム光ボックスの更新は、診療所などと双方向でコミュニケーションを図れるよう検討中。

○災害避難所用マンホールトイレ10基を和東小学校に設置する事業は、10月末に工事請負契約を締結し工事を進めている。

○第5次総合計画策定事業は、事業者とのヒアリング

が開催できず、来年度9月までの履行期間延長の申し出があり、弾力的に対応していくとの説明があった。

委員からの意見や質問

問 コロナの影響で集団検診が予約制になったが、日程を伸ばすなど住民が受診できやすい対応を。

答 消毒など対策に時間を要するため、今回の対応となった。今後は住民の意見を参考に検討する。

問 光ボックスは、簡単な操作で高齢者等が利用しやすいものに。

答 公民館に配布されるものはこれまでと同様の操作となるが、家庭用はタブレット型を予定している。

問 マイナンバーカードの普及率が低い、パンフレットなどで情報を積極的に提供し普及を進めることが必要では。

答 住民票等のコンビニ交付も予定しており、カードの個人情報等セキュリティの関係も含め広報に努める。

問 交通安全上、カーブミラーの結露対策が必要では。

答 凍結防止スプレーで対応できるか検討する。

問 10月末現在の預金が減少しているが資金繰りは。

答 現在のところ計画どおり執行できている。

問 税や保険料の滞納の収入状況は。

答 税機構で行っている。保険料等は訪問し徴収している。

問 会計年度職員の数や任用体制は。

答 全体では44名で職種により任用期間や勤務時間は異なる。

一部事務組合議会報告

相楽郡広域事務組合議会

相楽消費センターへの相談303件、うちコロナ関係43件

第2回定例会が、11月13日に開催された。大谷処理場基幹的改良事業は、令和元年度から2年の計画で進められ、9月末で66%、計画どおり進んでいる。令和元年度一般会計・特別会計決算について、賛成者全員で認定。分担金条例の一部改正について賛成者全員で可決。

11月27日に開催された第1回臨時会では、職員の手当を減額する条例の改正について、賛成者多数で可決した。
令和元年度一般会計決算 歳入 4億5679万円
歳出 4億4511万円

相楽中部消防組合議会

奈良市と共同購入のはしご付消防自動車、運用開始

第2回定例会が、11月7日に開催された。19番通報が困難な聴覚・言語機能障害者が、円滑に消防署への通報が行える「ネット119」が導入された。

2名の議員が新しく組合議員になられ、監査委員に大倉博笠置町議員を選任した。令和元年度一般会計決算について、賛成者全員で認定。令和2年度一般会計補正予算では、新庁舎建設に係る基本設計・実施設計業務委託料など計上され、賛成者多数で可決。

11月27日に開催された第2回臨時会では、職員の手当を減額する条例改正について、賛成者多数で可決した。
令和元年度一般会計決算 歳入 14億7770万円
歳出 14億3508万円

産業常任委員会

道路・トンネル
インフラの開通へ

吉田
藤井・岡本
畑・岡田(勇)

12月2日、事業の進捗状況について事務調査を行った。

地域力推進課

○茶業リノベーション創造事業では、コロナ対策でネット販売を新たに支援。

○和東茶ブランド化商品開発では、8名の農家による8種類のお茶アイスの開発、2月頃にマレーシアで販売予定。さらに輸出促進補助も実施。
○サテライトオフィスでは281名の利用で、11社からの応募。

農村振興課

○茶業経営支援給付金、210件の申請で、2100万円執行。
○事業者応援給付金は、12月現在で38件の申請。
○商工会の移動スーパードは、1週間に120人程度利用があった。

○農産物直売所は完成しているが、駐車場整備後にオープン予定。

建設事業課

○祝橋整備事業は設計が完了、令和5年度の完成予定。
○簡易水道事業では水道管が40年を越える配管があり、今後の懸案事項。

○宇治木屋線犬打峠トンネルは宇治田原町から施工、令和3年11月頃から和東町の方からも施工、令和5年度開通予定。
○府道木津信楽線井平尾地内、道路拡幅工事は、年度内完成予定。

委員からの質問

問 ワールドマスターズゲームズ大会の1年延期の経過、今後の取組は。
答 11月4日に組織委員会が判断し、1年程度の繰り下げで今後の日程は未定。

問 「おためし移住」受入内容は。

答 住民票を移してまでの移住はハードルが高く、1週間程度の「おためし移住」を企画した。

問 空き家確保目標は。

答 年間3件ぐらいの確保を目標にした。

問 農振地の解除は。農振地へ農家住宅は建てられるのか。

答 解除には一定の要件が必要。解除なしでは建てられない。

問 サル被害の状況は。

答 5月くらいから被害報告がない。猟友会で3年間お願いした成果だと思う。

問 林政アドバイザーの事業内容は。

答 山の状態を調査し、政策をアドバイスする。

問 通学路のカラーロードの安全スペースは。

答 補助金事業等を探して対応を考慮したい。

問 GOTOイートの利用状況は。

答 コロナの関係で利用が進んでいない。

山城病院組合議会

第2回定例会が、11月18日に開催された。コロナ感染症対策として、発熱外来をドライブスルー形式に変更し、唾液でのPCR検査も出来るようにした。また、PCR検査機2台、高機能空気清浄機15台、自動式手指消毒機200台購入した。監査委員に田中良三笠置町議員を、公平委員会委員に木津川市の安井恒夫氏を選任した。

令和元年度病院事業会計決算、介護老人保健施設事業会計決算について賛成者全員で認定。他、専決処分や条例の一部改正など承認・可決した。

令和元年度

病院事業会計決算	歳入 76億5395万円	歳出 76億5010万円
介護老人保健施設事業会計決算	歳入 5億1387万円	歳出 5億2742万円

相楽東部広域連合議会

第2回臨時会が、9月30日に開催された。GIGAスクール構想に係るタブレット端末購入契約の締結について賛成者全員で可決した。また第3回定例会が、12月8日に開催され、副議長に大倉笠置町議員を選任した。一般質問では、相楽東部クリーンセンターの今後について、タブレットの活用状況などについて質問された。令和元年度一般会計決算について賛成者全員で認定。令和2年度補正予算や、京都市町村退職組合への加入、監査委員や公平委員の選任についても賛成者全員で可決、同意した。また、選挙管理委員及び補充員の選挙について、指名推薦により8名の方が当選されました。

令和元年度一般会計決算 歳入 9億3579万円 歳出 9億 877万円

まちの
“元気”を
訪ねて

“花いっぱい、和東町にいるぞりぞ”

～「フラワーいっぱいクラブ」のみなさん～

12月14日、「フラワーいっぱいクラブ」のみなさんが、お正月用の葉牡丹を植えられている中、お話を伺いました。

Q はじめられたきっかけは？

A 昭和63年に開催された京都国体の時に、ボランティアがプランターに花を植えて会場に設置されました。国体が終わってから花植えに関わった社会福祉協議会の保健衛生部会の部会員が、環境美化に繋がる活動を何かできないかと考え、花を植えよう！と昭和64年に保健衛生部会員で「コスモスグループ」と名付けてスタートされました。葉牡丹を育て、配る活動をお手伝いしたのがきっかけで、現在「フラワーいっぱいクラブ」が引き継いでいます。

Q 現在何人で活動されていますか？

A メンバーは8人程度ですが、だんだん高齢化してきたため、できる時だけ自由に参加してもらっています。

Q うれしかったことや苦労されたことは？

A 6月にはマリゴールドやサルビア、12月には葉牡丹を植え、公共施設やバス停などに配っています。



マリゴールドなどの花は種から管理し、夏場の水やりなど手間がかかり大変ですが、設置をお願いした所で「ありがたうございます」と、とても喜んでもらえるのでやりがいがあります。

Q これからやってみたいことは？

A 町内外の方々に「綺麗な町やな」、「綺麗な町やな」と感じてもらえるように、夏場の花以外にも年間を通して色々な種類の花を町内に設置していきたいです。



*「フラワーいっぱいクラブ」では、園芸ボランティアさんを募集されています。くわしくは、社会福祉協議会（☎78-3312）までお問い合わせください。

編集後記

梅の花は厳冬の時期に真っ先に開花し、人々に春近しの希望を感じさせると言います。終息が見えないコロナ禍に悪戦苦闘する人類の営みを、梅はどう見ているでしょうか。

コロナ禍は、感染症の恐ろしさを再確認させるとともに、人類社会のあり方を鋭く問う事にもなりました。21世紀に入り多発する感染症の流行は、「豊かさ」や利益を追い求め、地球環境を壊し続ける人類への自然の厳しい「しっぺ返し」との指摘もあります。

今はコロナ禍から命と健康、生活と生業を守り、一刻も早い終息に全力を尽くすことが大事です。その一方で、今回のコロナ禍から私たちが何を学び、どう行動し、生きていくかが問われているように思います。

梅の花に励まされながら、私たちも自然の一員であることを思い出し、コロナ後の春を迎えたいものですね。

（岡本 正意）

広報編集委員会

- 委員長 岡本 正意
- 副委員長 井上 武津男
- 委員 高山 豊彦
- 委員 畑 武志
- 委員 岡田 勇

第1回定例会は、3月3日開催予定です。